

神戸遊戯誌 59

★大正初年に六甲山で初キャンプ

各種のキャンピング熱は全国的に年々盛んになり、今夏もすでに各地で数多くのキャンピングが行なわれつつあるが、兵庫県でもすでに県と県教育委員会、県ユースホステル協会の三者で全県下の推奨キャンプ場を発表して、その健全な普及のためキャンピングの育成と指導に乗り出している。神戸と兵庫県は全国でも一、二のキャン



杉村 伸氏
＜県ボーイスカウト副連盟長＞



▲昭和11年、YMCAの少年キャンプの松帆の浦案内図



▲昭和12年（1937年）のYMCAによる
淡路松帆の浦でのキャンプ・パンフレット



高木正徳氏
＜神戸工業高専教授＞



宮林茂晴氏
＜神戸YMCA主任主事＞



宇賀芳樹氏
＜ボ イスカウト神戸地区
コミッショナー＞



戸田久一氏
＜県ユース・ホステル
協会事務局長＞

ンピングの発祥地としての輝かしい伝統をもち、また県下に多数のキャンピングの好候補地をもつだけに今後のいっそうの隆盛振りが望まれるわけである。
野外にキャンブ（テント）を張って自然生活を楽しむキャンピングが、わが国へ輸入されたのは明治末だが、アメリカでは一八六一年（文久一年）にすでにフレデリック・ウィリアムという人がキャンピングに似つか

キャンピング (1) 青木重雄

わしいことをやっているし、明治十四年にはブルックリンでこどもたちを連れていって野外の枯草の上にキャンプを張った記録があるが、この頃キャンピングの先端を切っているのはYMCAで、「Return to Nature」(自然へ帰れ)というのが第一目的だった。これは東洋的な隠遁生活を意味せず、あくまで自然と合一することによって人間自体を健全化し、機械文明によってそこなわれがちな人間性を解放するという明かるい面がめだっていた。当時アメリカの思想家のH・D・ソローがエマソンの影響を受けてコンコード近郊で二年ほど自然生活を送って有名な「森の生活」という記録を残したこともキャンピング生活に共通した思想だった。その後一八八五年(明治一八年)にはスムナー・ダドレイ氏の主唱で、野外活動によって学校教育の欠陥を補う目的でキャンピングを行ない、それを通じて少年少女の魂に触れることが始められたが、これこそ世界における教育キャンプの最も古いものでそれまでは野宿用ばかりだった。場所はニューヨーク州のオレンジ湖畔である。つづいて二十四年にシヤムブレイン湖でキャンプ・ダドレイがいとなまれたが、このキャンプは今日も同じ名前下同所に残っている。このような古い歴史をもつアメリカは現在も教育キャンプिंगの世界一の組織をもっている。

ところで、わが国への輸入は一九〇七年(明治四十一年)ごろと思われるが、同年夏、学習院の生徒たちが湘南海岸の片瀬にキャンプを張って臨海生活を行なっている。その時の学習院長は乃木将軍だった。今日でも学習院は例の「六尺(昔の海水着)を使い、海の家を作って臨海教育をつづけている。関西では六甲山が最初だが、明治四十四年に大阪YMCAがはじめてのキャンピングを六甲山で行ない、その後大正十一年には中禅寺湖辺でキャンプを張っている。一方大正九年にキャンプがアメリカから初輸入され、それを使って神戸YMCAが六甲山系の南郷山で行なったのが教育を主とした六甲山での最初の正式キャンピングだともいわれている。十一年には

やはり六甲山で「キャンプのしかた」の講習会が朝日新聞と鉄道局の共催で行なわれたが、この頃からようやく教育キャンプというものが世間の人々の注意を引くようになり、夏休みを利用して海浜や山間でのキャンピングを行なう大学や専門学校、中学校、ボーイスカウトなどがめだつようになってきた。同十三年夏には神戸須磨の境浜海岸で海浜天幕(海浜キャンプのこと)の行事がプログラムを作って行なわれている。もともと海浜天幕ということばは海軍から出たもので、当時海軍ではこれをベース・キャンプとして水兵たちが遠漕に出ているのである。露営は携帯天幕のことだが、これも軍隊用語だったものが登山家に伝わったものである。

こうして、キャンピングはもともとアメリカでもわが国でもYMCAや学校、ボーイスカウトなどによってこのように教育を主として始められ、今日まで普及し、流行してきたものだが、四、五十年間を経過した現代では一種のスポーツとして、またレジャー用として見る傾向がふえてきたが、これにつれて人間性を重視する面が欠けてきたということを、キャンプの指導者たちは声を合せて指摘している。そもそもキャンピングにおいて教育と商業(コマーションイズム、貸しテントなど)がハッキリと分かれたのは戦後からである。昭和二十四、五年頃戦災で遊ぶところがないため代替物としてバンガローやテント村が現われたが、三十年頃にはそういうものを求めるムードが一般社会に出てきた。そして三十二年夏にはじめて県と神戸電鉄が共催で裏六甲山の蓬山峡でモデル・キャンプを張った。このキャンプは今日までもつづいて実施されている。教育を忘れぬ正しい意味での県下のキャンプの代表に勤労青少年を主体にした県野外青少年活動促進大会があるが、これは下中弥三郎氏が初代会長だったわけで、県とユース・ホステル協会の共催で毎年開かれるもので、今年も七月末に美芳郡村岡町で開かれる予定だが、今日では六百名ほどが参加してなかなか盛んである。



★新しい六甲名所

六甲オリエンタルホテル誕生

市内からわずか数十分のドライブで山上にゆける六甲山。神戸っ子の社交場ともいべきオリエンタルホテルが、山上の社交場を新たに開場させた。

六月二十九日に、七月一日のオープンにさきかけて二千人近い招待客が新六甲オリエンタルホテルに招かれた。静謐な六甲の山の空気に緑の樹々、オレンヂ色の屋根とビナタルの風見鶏がほこらしげに、神戸港から大阪湾を見降す眺めは、伝統ある風格が新しい館にもみなぎっているかのようであった。

「さすが宴会屋さんの催しだナノ」と感嘆の声がきかれた大パーティーは、息のあった接待ぶり。

金井知事、坂井副知事、宮崎助役、有岡助役、浅田神戸商議所会頭、広瀬日生会長、砂野川重社長、服部川崎汽船社長、外島神戸製鋼社長、阿部日毛社長、野田阪神社長、ジュリアン英国領事、乾汽船社長、陳舜臣、貝原六一、柏井紙業社長、ウシオ工業社長、石野証券社長、宮地汽船社長、吉川風堂社長、永田商店社長、角南商事社長、中村千鶴子、浅木トミ子、鶴殿礼栄、浜田富栄、ミス神戸乾さんなど



▲ 二階の大広間で開かれたはなやかなパーティー会場



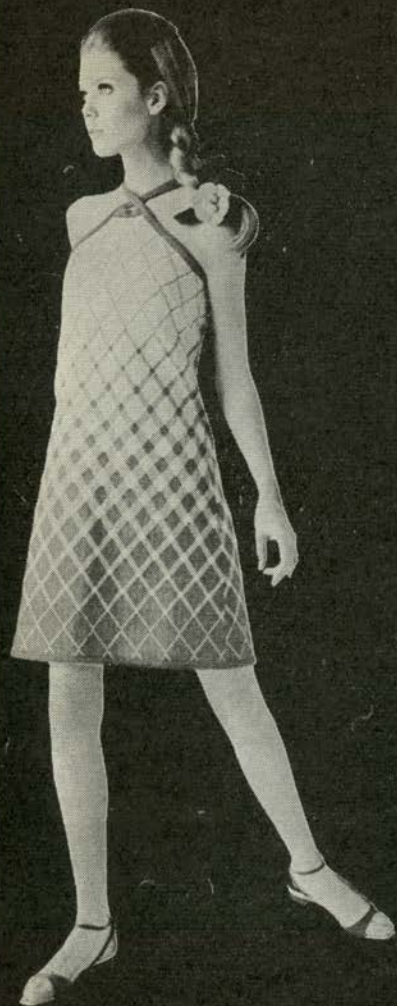
◀ 六甲の絶景を眺めて一階のテラス・パーティー会場

バラエティにとんだメンバーが多数集まり、六甲清遊にさわやかなひとときをすごした。

新ホテルの客室にはカラーテレビ、電気冷蔵庫、目覚時計、キチン附の部屋もあり、また山上随一の見晴しと自慢するスカイレストランとバーは、一段と料理も酒も美味しかろうと思われるほどムード満点だ。一階ロビーのグループルームは像も忘れがたい印象をあたえる。六甲名物のあじさいの季節がやってくるが、夜景とともに六甲の新名所がまた一つ増えたわけである。

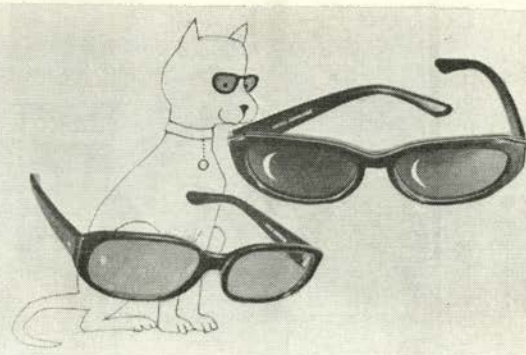
神戸っ子のセンスを生かす
*服飾 **KEI** の店

神戸・大丸前 服部宝生眼鏡店 2F
大阪・堂島船大工町 日昭ビル F
(344)(33) 631250



ハワイワイキキビーチで流行中

'68オリジナル
サングラス



バラエティなサングラス

SR 431 (カラフル)	¥1,500
RS 681 (カーブグラス)	¥2,800
RS 682 (レディグラス)	¥2,400
RS 683 (メッラー型)	¥2,000
RS 684 (キュートグラス)	¥2,800
RS 685 (エッセル型)	¥2,800
RS 686 (フォーマル型)	¥2,000

 **神戸眼鏡院**

元町店・元町3丁目 ☎321212代表

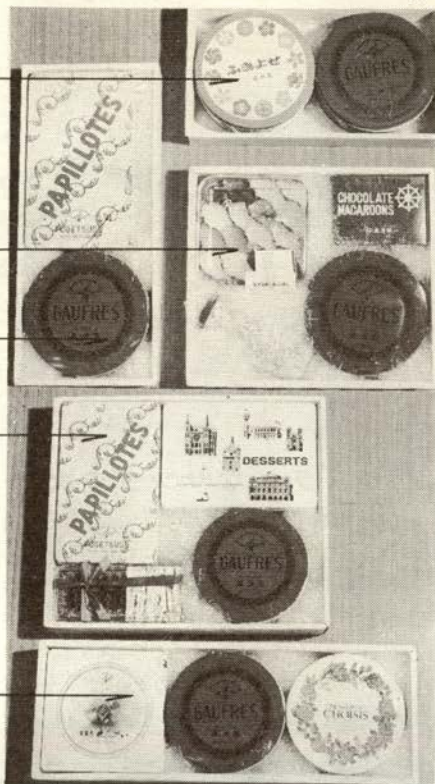
三宮店・さんちかタウン ☎391874~5



お中元好適品 ゴーフルセット



- アマリリス 800円
- レンゲ 800円
- チューリップ 1000円
- カーネーション 2000円
- ダリヤー 500円



神戸にそだって 70年

 **月 月 堂**

元町3丁目 TEL 332412~5
さんちかスイーツタウン TEL 333455

Nakaninwa



宝石
貴金属
時計

仲庭

さんちかタウン (39) 4593
梅田新道 堂ビル北(364)8121代表
梅田阪急前(御堂筋東側)
(313) 0512代表
桜橋 毎日新聞社前(341)0412
新大阪ステーションストア
大阪ロイヤルホテルセイコーショップ



元気いっぱい川辺さんに祝詞をのべる中井さん

★川辺賢武さんの「神戸石造美術」出版と喜寿を祝う会
六月十一日午後六時から、そごう神戸店八階で、郷土史家として親しまれている川辺賢武さんが、このほど地味な石造美術の研究書「神戸の石造美術」を出版し、その出版と、川辺さんの喜寿を祝う会が、二五〇人という多数の出席者を集めて開かれた。
司会は、荒尾親成さんによって進められ、神戸大学名誉教授の野地修左氏、元神戸市長の中井一夫氏、有岡助役、滝川



そごう会場に集った250人の多彩なメンバー

清一氏、香西兵庫米穀社長など友人、先輩、後輩の祝詞をうけた。
明治百年をむかえて「兵庫県も、神戸市ももっと大切にしなければいけない郷土史家であり、まだまだ七十七才の喜寿ナンテ若いんだからもっとと書いてほしい」という声がきかれた。

川辺さんは、喜寿を迎えますますます元気いっぱい。お孫さんからの川辺さん親がのべられるなど終始なごやか。川辺さんの巾広い活躍がしのばれる集いだった。

★ブラジル移民60周年を記念して

「あるぜんちな丸」で船上パーティ

一九〇六年六月に、初めての日本人移民がブラジル・サントス港に到着してから六十年。今や約六十万人の日系人が活躍している。このブラジル移民六十周年を記念して、甲南大学ブラジル研究会がOBとともに、六月十九日神戸港五突に入った「あるぜんちな丸」（大阪商船三井船舶南米航路客船一〇、九七一総ト

ン）で、船上パーティを開いた

加藤利之部長は「五十周年のときには、日伯の交換留学生をやり成果をあげましたので、今度は、ブラジル移民の方々に、桜の花で日本を懐しんでもらおうと、苗木百本分の約二万円を集めて買ったものを、あるぜんちな丸に託します。桜は、サンパウロ州のカンポ・ド・ジョルド病院に植えられる予定。今、季節はずれていい苗が入手出来ないために、来年早々に後の全部を送ることになりました」と語った。

カルドナブラジル館事をはじめブラジル留学生のさんが、「ザ・ベルベツ」の演奏するサンバのリズムにあわせて、出席者にサンバを指導して全員踊り出すという愉快な船上パーティであった。



あるぜんちな丸のキャプテンに桜の苗を託す。上は加藤利之部長



*

マダム・ド・コウベ ⑦

*

柴田旭堂さん

竹田洋太郎

*

*

*

昭和四十年十二月十四日、といったところで義士の討入りとは関係ない。会社と同僚が「いっぺんビワいうもん聞かはらしまへんか、よろしおまつせ」と切符をくれた。

これを聞いた私「ビワいうもん」とはなにごとであるか、平曲（平家物語の琵琶による語りもの）以来、日本人の国民性形成に大きな役割りを果たしたこの音楽に対していうべき言葉ではあるまいと、はらはら落涙し、是非聞かせてもらおうと駆けつけたのがオリエンタル・ホテルのホール。

といって、私に琵琶の知識があるわけではない。かつて神戸のホテル「薩摩荘」の奥さんから、一曲聞かせてもらった時、場所が場所だけに「薩摩琵琶ですか」とたずねたら「筑前琵琶です」と恥をかいだことがあるくらい。もつとも、大正生まれの人間であるからして、昔ラジオで「常陸丸の最後」など聞いたことがある。だから胸のそこには「シャワーンシャワーン」という豪壮闊達な響き「チリーンチリーン」という餘韻嫋々たる調べ（どうも当用漢字では間に合わない）が記憶にある。そして琵琶をやる人口は決して少なくないことも承知しておいた。

さて、オリエンタルでの演奏会は柴田旭堂さんを中心にしたもので、中には琴尺八などの合奏、ピアノとの合奏、それに春日野八千代さんの絢爛たる舞踊まであったが、驚いたのはまず聴衆が熱気をはらんで聞いていたことと、そういう場内の空気をぐんぐん高める旭堂さんの豪快なバチさばきだった。

琵琶という楽器は決して大きくない。その音色の変化

複雑さとともに、実に大きな音が出るのも不思議である。私、本来フラメンコ・ギターを聞くのが好きであるが、世界的な楽器ギターに負けない力を持つものだ。それを小柄な旭堂さんがかかえると、頭というより胸のところに大きな衝撃を受ける音を出し楽器と声とが一つのかたまりとなって飛んでくる感じだ。

正直にいうと、これはまたエライ会に来てしまった、と思っただけで、私は琵琶のとりこになり、帰途早速、旭堂先生に弟子入りしようと本気で考えた。だが、ズボラでなまけものの私には、いくら考えても無理な話なので入門はあきらめたが、後日、先生に紹介されて、この人は神戸の持つ素晴らしい女性の一人だとの確信を深めた。この確信は私だけでない。

柴田旭堂さんは、ここに登場を願う女性の方々と同様、神戸っ子である。神戸小学校出身で、両親から琵琶を習ったというより琵琶の中で生まれ、育った。母堂は親戚に明治の名手、吉田竹子（高峰三枝子のお父さん筑風の先生）があり、六歳から正規の練習にはいったという。父上は柔道家。音楽が好きだが道場で三味線をひくこともならず、琵琶をはじめたそう。

近ごろ幼稚園児もバイオリンを習う。旭堂さんは七つのときはじめた舞台に出たが、その時のビワも幼稚園児のバイオリン同様のミニ琵琶だった。そしていま彼女の吹き込んだテープは、宝塚のバリ公演、ニューヨーク公演に同行して、あちらの人たちの耳に届いている。

バリ公演では「切腹」をテーマにしたシーンがあったそうだが、これは琵琶でなければならぬだろう。

一人娘のお嬢さんは宝塚に入り、ことし初舞台を踏んだ。もちろん名取りだから、そのうち宝塚の舞台でも琵琶が鳴り響くこともある。といって、現代の琵琶は、年寄りの郷愁のためばかり存在するのではない。現代の世界的作曲家、武満徹の作品にも琵琶が使われている。その音色の豊かさは現代音楽で新しい脚光をあびているのだ。

旭堂先生の上筒井のお宅は、戦災にも焼け残った小ぢんまりとしたしもたや。琵琶と大書きした看板はもののしいが、いま母堂とお嬢さんと、女系三代の住まい。まめめらしい主婦と、名の如く堂々たる権威ある師匠との使いわけを瞬間的にしておられる。だが会話や印象は写真

のように「堂々」ではない。三味線や舞踊のお師匠さんともちがうし、かといって「女史」のタイプでない。明治の風格を持った昭和の女性とでもいうか。同年輩の（であろうと思う）私がちょっと説明できない魅力があるので彼女の人間像を描くのはもうやめる。今秋神戸国際会館でリサイタル（こういうカタカナも不自然でない）が開かれるから、いちど演奏を聞いてもらった方がいい。

曲はやはり平家物語をテーマにとったものがお好きだそうだし、私も安心して聞ける。だがいま新作「額田女王」の作曲に取り組んでおられる。豊艶な額田女王の女性像が象牙のバチでいきいきと描き出されることを期待したい。どうです。あなたも琵琶を習いたくなったのではありませんか。

△写真は柴田旭堂さん▽



動物園飼育日記 — 27 — 亀井一成
あわれ二本肢の鹿



左前肢、ヒトでいう膝関節をくだかれたメス鹿が、夕暮れの動物園に運びこまれてきた。

あやまって転落、無残に折れ曲った左肢をかばうように横たわっているところをみつめ、一旦町役場で手当をしたが、あまりの重傷と保護動物のメス鹿であったことから、はるばるやってきたという町役場職員は、奥但馬から延々六時間の陸送によく堪え、生きてくれた喜びに満ちていた。

左肢は完全に骨折、切断されて、僅かに外皮でつながっていたが、エソさえ呈し、整復の見込みがないことを知ったが、その創部があきらかに「銃弾」にえぐりくだかれた傷であることに私たちは激憤さえ感じた。

オス鹿はたしかに毎年十二月から二月末日までの極寒期に狩猟許可されているとはいえ、ハンターの手もとがくるってメスに当たったのだとは言いつく無用なのである。鹿の群はオスはオス、メスはメスという別の群をつくる。つまり性集団を形成し、仔鹿ですら一年もすると親と別れ、それぞれの性集団の群に入るのだ。明らかに角のないメス鹿であることを承知の上での射撃である。そして手負いの鹿を放りっぱなし、処分にこまり果てたのだろう。

その「ズドン」と狙うハンター人口が、いったいどの位いるものか調べて二度おどろいた。林野庁発行の昭和41年度狩猟統計によれば、その数、実に三十七万三千人、年々三〜四万人の増加をみせている。その上、無情の銃弾に倒れるオスジカが昭和三十年頃には五千頭だったのが十年後には毎年平均一万二千頭にも増えている。もちろん自動車と同じように無



▲夕暮れどき。母乳にむさぼりつく仔シカ。

免許狩猟違反者もある。とすればその実数は、さらに上回るにちがいない、ことを思うと心痛い。

さて、片肢を失ったメス鹿は、あたたかい人びとの献身的な協力で、幸にも救われ、到着三週間後には外科的にも殆んど治り、三本肢を使って自力でうまく歩けるまでになった。そこで仲間と同居させることにしたのだが、その初秋、九月末の早朝のことである。

かつて、三年間平和であった鹿舎で激しい死闘がはじまったのだ。それは新しく入った三本足のメス鹿への求愛闘争でもあった。さつと二〜三米離れては「ばあつ」と体重をのせて突きあげ角をからませる。まさに、この壮大な鹿の角はオスのシンボルだが、ここで一言。年中あると思えば大まちがひ。九月の声を聞く頃になって初めて角の真価を発揮する。つまりメス鹿を群から連れだすため、オスどうしの闘いの用具なのである。ときには闘争相手をまともに突きあげ殺してしまうことがある。しかし、放って置いても、花が咲き散り果てる四月には、たわいもなくボロリと根もとから落ちてしまう。もはや角の

ないオス鹿は何の制圧力もない。まるでだらしなく闘争意志はどこ

かえ消え去り、ただひたすら危険から逃れ餌を求めるばかり。それは四月から八月末までの約四カ月間、袋角の外皮を傷つけることは新生する角に奇形が生じる、だからオス鹿は袋角を、まるで腫物を扱うように実に大切に

と。ところで、同じ種類に思いがちなカモシカ類（ウシ科）の角は生涯はえ変らないが、シカ類はすべて年に一度前記のように生えかわる。これがシカ科とウシ科の重要なちがいで、さらにもうひと

つ、ウシ科にはシカのような枝角を全くもたないし、角の作りがちがい、一度へし折ったらおしまいであるが、シカ科の角は毎年再生する上、ウシ科のようにオス、メスともに角をもたない。角はオスだけにある。

所詮、鹿は一夫多妻。勝ち誇ったオスは三頭のメスのほかに三本枝のメスとまで結ばれたにちがいない、その数日後からオスの争いがなくなった。鹿の懐妊期間は約七カ月、四月下旬には他のメスに続いて三本枝のメスが見事にメス一仔を生んだのである。幾度か見せものにしては可哀そうだと投書さえ受け取ったが、見事繁殖させたことは話題であった。

しかし、事件というものは予想もできない時に起る。平和であった鹿舎に突然徘徊する野犬の群が近づいたのだらう。四肢ではさつとジャンプ一番、身をひるがえし仔鹿をかばい逃避しただらうが、三本枝の母はヨロヨロ

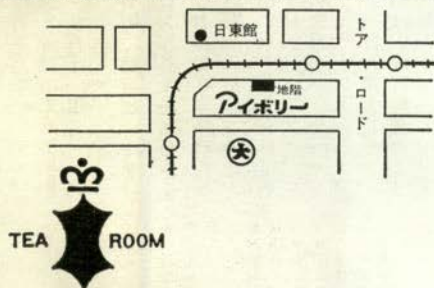
仔鹿にすらついて行けない。必死に追う母鹿はまたよろけ、遂には前のめりに強く倒れた。その瞬間またしても残る前肢を痛め、遂には起き上れなくなってしまった。仔鹿をかばうあまり手当する私たちにも必死にもがく。まるでイザリになった前肢の傷口は一夜のうちに深くするばかり。横たえたまま六カ月というイザリ生活が続いたが、二度と起きあがらず、その生涯を檻の中で遂に終えてしまった。その日、しきられた金網越しに無心にのぞきこむ一頭の若メスがいたことは誰も気づかなかった。

母鹿が倒れたあの頃、不自由な身を細め、育てあげたあの仔鹿だったのである。しかもその仔鹿は立派に成長し世代を受け継ぎ、今年もまた一頭のオスを生み落した。そのすばらしい母性の血は見事に仔を育てあげ、揃った四肢で、すばやく走るバンビのあとを今日も追って走ってる。

△王子動物園飼育係・写真も▽
はれもののようにかばう袋角のオス鹿



ショッピングに、ご散策の折に
憩いのオアシス
喫茶アイボリーをご利用下さい



アイボリー

大丸前市電筋浜側

TEL 32-1667

6月24日

5時のマックのお客さま



若人の服飾〈マック〉



MAC

★三宮本店／神戸センター街 ☎0895★トアロード店／セ
ンター街西口 ☎0896★新開地店／新開地本通り ☎57688
★姫路店★京都店



神戸百貨会だより

★エリザベス美容室

花嫁のおしゃれ講座開く

生田筋のエリザベス美容室、畑尾美久子さんが、六月十六日(日曜日)私学会館四階ホールで、二百人の若い女性を集めて、花嫁のおしゃれ講座を開いた。大牧暁子さんの司会でスムーズに運ばれたプログラムは、第一部は美容室の一日で、結婚前のお嬢さんが美容室を訪れて挙式、着付などの準備について、ユーモラスなアドバイスをうける。第三部は生田神社が出張して模擬神前結婚式。その後、和装、洋装の花嫁十七人が次々と紹介され、女性のため息をつかされた。



オリエンタルホテル信楽

秘さんのホテル利用のお話、テンプルマナーのカラー映画を観賞。フィナーレは、和装、洋装のお色直しとハネムーンの装いを見せ、参加の女性に、ブーケを抽選で手渡しという、なかなかプログラムであった。

★御影にマンシヨン風

菓子工場

— 本高砂屋社屋移転



御影公会堂の南側に、お菓子のようなビルが建った。元町通三丁目、クリームパビロでお馴染みの本高砂屋の本社社屋である。フランス風のイメージ豊かな、マンシヨンばりの社屋である。真白なしつこい、鉄の窓枠、それに対照的な木目のある扉。地上五階、地下一階で、本社、従業員

の寮、配送、倉庫などの移転である。去年の十月から建設に着手していたもの。新住所・神戸市東灘区御影石町三丁目十一電八二三番

★北野町に総合ビューティ

サロンぶるーあきら誕生

三宮本通りの美容室あきら、西野明氏が、このほど北野町(神戸市生田区北野町三丁目六五ノ三)に、三階建の総合ビューティサロン・「ぶるーあきら」を、八月十三日に開店した。一階は、西野明氏のオリジナルなヘアー・モードサロン。二階には、世界一といわれるフィンランドメトス社のサウナ設備がでかがある。その隣りは美容体操のレッスンスレーム。「美しく若々しいレディ」をとう西野氏の心をこめた室内デザインが見もの。特に「あきら」の会」を設けて会員制システムで、お客様の便宜をはかろうとしている。

今までの美容室あきらは、「ローズ・あきら」と名をあらため、手早い、気軽な仕上げるの店になる。そしてヘアーデザイナーは、夫人の西野笑子さんが担当。神戸らしい感覚の、甘いエレガントな美容室「ぶるーあきら」の誕生は、あきらファンの特望のものとええよう。

☆☆☆

● ショップ・トビックス



★「ムラフ」のサンフランシスコ店がさる五月、同地へ進出した近隣の貿易センター内にオープンしました。

★本格的な夏を迎えて、「ウネ」では高級サマーストラウス、サマースーツを、またハワイから直輸入したアロハシャツの二級品を各種揃えております。

★秋の結婚シーズンをはかえて、「つるや衣装店」では八月十八日、オリエンタル・ホテルで、中川衣装店の八月四日に、和・洋花嫁衣裳、秋の新作発表展示会を催します。特に、今秋結婚予定のお嬢さま方には何かと参考になることと思えますのでご来場ください。

★さんちの「カメヤ」でケツタイで、オモシロくて、ニクメない人形が店頭を賑わしています。眼玉が飛び出たり、ハナがでてきたり、ペロが飛び出たり、人形の前はいつも若いお嬢さんたちでいっぱい。「ウワアこれだれかに似とわろ」などたか名前をつけてやって下さいませ。

★「さんちがら屋」では秋の「珍趣会」を、八月十七日、二十八日に神戸オリエンタル・ホテルで、九月三・四・五の三日間は、東京日比谷の日生会館で開きます。今年のテーマは「歌舞伎」古典リズズのオリジナル作品の楽しさをご覧ください。

★東京伊勢丹で「芸夢」
「ヨシカ」・「ベニヤ」活躍
東京銀座、横浜元町、神戸元町、おしやれな有名店を手をつないで、女性のショッピング客を呼ぼうという東京伊勢丹の企画で、第二回の銀座・横浜・神戸の元町銘店おしやれフェアが十月十日・十八日まで開かれる。神戸からは今回もトリア・ロイドの芸夢大丸前のヨシカセンター街のベニヤが参加する。



左から白金ブルーサファイヤダイヤ入指環・白金ルビーダイヤペンダント
 白金南洋真珠ダイヤエメラルド入ペンダント
 18金サードニックス・白金エメラルドダイヤペンダント

8月の誕生石——縞めのう

Tajima
 ***宝飾店 **タジマ**
 元町2・TEL 03 0387・2552

確信をもってタジマの目を選んだ世界の名品！

タジマでは、宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますので、お気軽にご利用ください



世界のCOFFEEを飲もう！

UESHIMA
COFFEE COMPANY



UCC 上島コーヒーショップ

さんちかメンズタウン TEL 39-5677

UCC 上島珈琲本社直営

神戸駅前 TEL 34-3606-9

協力 “シャス”



さんのみやに
 軽食もたのしめるスタンド式の店
 「POT」が誕生いたしました
 気楽さと、明るさと……………
 シックな落ちついたムードで
 「POT」ならではの
 和・洋食の味も存分にたのしめます

小島阿似子・下条幹夫



POT

ところ／神戸市生田区中山手通1丁目105
 (生田神社東門筋の東筋入ル)

でんわ／078 (39) 1432

じかん／PM 5:30～AM 3:00

(日曜・祭日も開きます)



ポートルック 8月

クールな配色・ロマンチックなシルエツト
福富芳美

〈明石女子短大学長・神戸ドレメ院長・大丸顧問デザイナー〉

赤いポートルックの直線。サッパリと伸びる横線のハイウエイが見える京橋にたつと古めかしいけれどきざみこまれた港の歴史が

ほのかな情趣を漂よわせ、ロマンを感じさせます。

8月のポートルックは、昼にも着られるコットンの糸で織られたレース風の真白い手編みの感覚を盛りこんだ布地をブラウスに

ヒマワリ色のミニのスカート。新しい色のブルーのベルトでアクセントをつけた夏のクールな配色のツーピースです。

また、このシルエツトのように、ウエストラインを

はつきりさせたモードが流行のきざしを見せていますが

10年前のムードがまた、よみがえった感じ。

レースのロマンチックな雰囲気、お嬢さんにもぴったりです。

黒エナメルシューズ提供へヨシオカ





＊8月のマドモアゼルは松井恵美子さん（23才）
長い髪をロマンチックにアップに束ねた松井さんは、
明るさと甘さを感じさせる清潔なお嬢さん。
松蔭女子短大を卒業後、大阪の日通航空につとめるかたわら、
お茶やお華の稽古に余念がない。
「大阪へ出ると働いているという感じがするのでビジネスタウンとして大阪が好き。
でも住むのは神戸がやはり素敵」といって笑うとエクボがまた可愛い。

伝統に新しい感覚がプラス
されたスイスパリーシューズ
シックなプレタポルテと
世界の舶来雑貨が
楽しめるクロスの
初秋の店内は
KOBEの
香りで
いっぱい
です



靴と舶来雑貨

クロス

神戸トア・ロード TEL 39-1781(代)
さんちかレディスタウン TEL 39-2562
大阪阪神百貨店 TEL 361-1201
京都丸物百貨店 TEL 361-1111

潮風になびく黒髪 光る素肌
紺と白と赤のストライプが描く夏のハーモニイ
ポート・コウベにふさわしいタッチです

* 婦人・紳士服飾 *

セーガン

神戸・大丸前/33-1695
神戸・大丸前/33-3900
三宮センター街/39-4624
さんちかタウン/39-4626
東京・東急百貨店/211-0511
日本橋店
東急百貨店・渋谷店/462-3369
京都・藤井大丸/231-8181
姫路・やまとやしき/23-1221





港の見えるレストラン

*

KITANO CLUB

Restaurant

CORAL KITANO

北野町 Tel. 23-2251



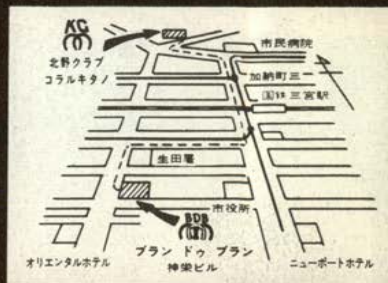
KITANO CLUB JUNIOR

RESTAURANT

Blanc de Blanc

ブラン ドゥ ブラン

Tel. 32-1455 京町77-1 神栄ビル



Dandy Corner

〈紳士服飾〉

ウネ

★神戸店=元町通1丁目64
TEL (078) 33-2677

★東京店=東急百貨店日本橋店1階
TEL (03) 211-0511 内線 318

★東京店=東急百貨店本店6階(渋谷)
TEL (03) 462-3435

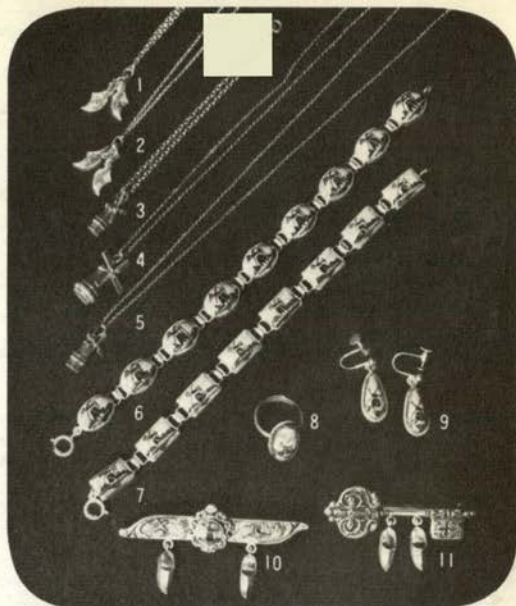
★オーダーメイドをお召し下さい

¥3,2500⁺

ウネに世界の服地が集まりました。初秋にマッチするウステッド地、ツィード地の数々、ウネが特別に吟味したショートカット服地を、ウネ独自のカッティングを生かし、世界に通用するオリジナルなスーツブレザーのお仕立卸しの風合いをお楽しみ下さい。

Fitしたオーダー・スーツ

岩田順之助 〈モトデン・照明コンサルタント〉
仕事をしているときは、ラフなシャツにジーパンスタイルですが、スーツを着るときはスーツも、シャツも、ズボンも、身体にFitしていないと気分が悪い。洋服をきくというよりも、身体の一部になってしまったようなびったりとしたオーダー仕立てが、ほくにどっでは着こなしの第一歩です。



●オランダ・デルフト・アクセサリ

オランダ・デルフトの可愛いアクセサリーの組み合わせをお楽しみ下さい。
 ①クロック・プレス(銀七宝) ②クロック・ペンダント(銀七宝) ③風車プレス(銀七宝) ④風車ペンダント(大)(銀七宝) ⑤風車ペンダント(小)(銀七宝) ⑥陶器手書きプレス(丸形) ⑦陶器手書きプレス(角形) ⑧陶器手書きリング ⑨陶器手書きイヤリング ⑩クロックブローチ ⑪キー・ブローチ



トランスグローバル

本社★神戸〈22〉2603 営業所★東京・名古屋

★トランスグローバル
ショールーム



CHASE

シヤス

★乗馬用品
ショールーム

神戸国際会館1階
TEL 22-8161
京都丸物百貨店2階舶来ショップ
TEL 京都 075 (361) 1111

ELDONIAN

●輸入元トランスグローバル

ELDONIAN

乗馬コーナー〈3〉

●初秋のニット



(a) エンブroiderワンピース
(b) レース・ブラウス

あなたのオシャレをよりいっそうひきたてるシャス・オリジナルニット。

★グー・ワディア(13才)

「乗馬をはじめて丸三年。甲山や加古川へ遠乗りに行ったのが楽しい思い出です。馬も人間と同じで、それぞれ性格があって気の合う馬もあれば、最初からぜんぜん気の合わない馬もいます。馬をよく知って、もっともっと馬と仲良くなりたい」

インド国籍のグーちゃんは、ステラマリスの中学3年生。青谷の乗馬クラブでも、グーちゃん、グーちゃん」と人気者。

「シャスでは、この間鞍の形をしたハンドバッグを買いました。今までにもネックレスやブレスレットも買ったけど好きな馬を形どったアクセサリーを集めるのが楽しい店です」

乗馬とわたしーグー・ワディア(13才) 3年生・神戸青谷乗馬クラブ



シャスの店内で

高級お仕立て・プレタポルテ
舶来生地・アクセサリー・雑貨

*ジョリ

カセット

神戸・三宮・大丸前・市電筋浜側

TEL. 神戸 39-4992

東京・西銀座店

TEL. 573-3041-3



カラフル

プティット

ロマンティック

カセットの

おしゃれセンスが

夢を呼びます